



北欧製品（一部）

平成 26 年 11 月 5 日（水）  
あいち産業科学技術総合センター  
瀬戸窯業技術センター 製品開発室  
担当 寺井、宮田  
電話 0561-21-2116、2117  
愛知県産業労働部 産業科学技術課  
管理・調整グループ  
担当 加藤、水野  
内線 3389、3388  
ダイヤルイン 052-954-6347

## 「魅惑の北欧デザイン展」を開催します

—あいち産業科学技術総合センター所蔵品を瀬戸市美術館で展示公開します—

あいち産業科学技術総合センター瀬戸窯業技術センターと瀬戸市美術館は、1960～70年代に北欧（スウェーデン、デンマーク、フィンランド）で製造された陶磁器・ガラス製品を展示公開する「魅惑の北欧デザイン展」を平成 26 年 11 月 29 日（土）から平成 27 年 1 月 18 日（日）までの約 2 ヶ月間、瀬戸市美術館で開催します。

当センターでは旧愛知県デザインセンター<sup>\*1</sup>が輸出振興を目的に収集・保存してきた海外製品の中から、食器やノベルティなどの陶磁器・ガラス製品を引継ぎ、所蔵しています。このたび、瀬戸市の陶祖 800 年祭<sup>\*2</sup>を記念し、戦後の瀬戸ノベルティや地元のクラフト（手工業品）運動に影響を与えた北欧デザインをテーマとした展示会を開催する運びとなりました。

この展示では、近年評価が高まっている、北欧で製造された陶磁器製置物や食器、ガラス製品など 75 点をご紹介します。併せて、専門家による記念講演会も行います。ぜひこの機会に「シンプルで・使いやすくて・どこか懐かしい」北欧デザインの魅力をお楽しみください。

### 1 展示会の名称

陶祖 800 年祭記念 県・市共同企画展「魅惑の北欧デザイン展」

### 2 会期

平成 26 年 11 月 29 日（土）から平成 27 年 1 月 18 日（日）まで

午前 9 時から午後 5 時まで（入館は午後 4 時 30 分まで） ※12/9、12/28～1/4、1/13 は休館日

### 3 会場

瀬戸市美術館（瀬戸市西茨町 113 番地の 3 瀬戸市文化センター内 電話：0561-84-1093）

### 4 入場料

一般 300 円 大学生・高校生 200 円

（同時開催「鈴木青々回顧展」、「瀬戸国際セラミック&ガラスアート交流プログラム」の入場料を含む）※20 名以上の団体は 2 割引、中学生以下、65 歳以上、妊婦、障害者手帳をお持ちの方は無料

## 5 展示内容

瀬戸窯業技術センター所蔵品の中から、1960～70年代に製造されたスウェーデン、デンマーク、フィンランドの陶磁器製置物・食器・ガラス製品 75 点を紹介します。

### スウェーデン

<グスタフスベリ社>  
ウィルヘルム・コーゲ  
スティグ・リンドベリ  
リサ・ラーソン  
グンナー・ラーソン  
エドワルド・リンダール  
<ロールストランド社>  
グンナー・ニールンド  
インゲル・ペルッション  
カール・ハリー・ストルハーネ  
シルビア・レウショビウス  
<コスタ社>  
ヴィッケ・リンドストランド  
モナ・モラレス・シルト

### デンマーク

<ロイヤルコペンハーゲン社>  
ベルテ・イエッセン  
マリアンヌ・ジョンソン  
ベス・ブレイエン  
インゲ・リセ・コエフォード  
グレーテ・ヘランド・ハンセン  
カリ・クリステンセン  
ニルス・トーソン  
エレン・マルマー  
ジョアンヌ・ゲアバー  
マジョリー・フィッシング

### フィンランド

<ヌータヤルヴィ社>  
カイ・フランク  
オイバ・トイッカ  
<イッタラ社>  
タピオ・ウィルカラ

生産国／メーカー／デザイナー名、順

## 6 主催等

主催：あいち産業科学技術総合センター瀬戸窯業技術センター、瀬戸市美術館  
協力：瀬戸地域窯業技術協議会

## 7 併催事業 <記念講演会>

テーマ：「北欧デザインの魅力」

講師：おおつきのりこ大槻倫子氏(滋賀県立陶芸の森 美術館 主任学芸員)

日時：平成 26 年 12 月 13 日(土) 午後 1 時 30 分から 3 時まで

会場：瀬戸市文化センター文化交流館 22 会議室

定員：80 名 (当日先着順)

参加無料 事前申込不要

## 8 問い合わせ先

あいち産業科学技術総合センター瀬戸窯業技術センター 担当：寺井、宮田  
電話：0561-21-2116 (代表)、FAX：0561-21-2128

## 【用語解説】

### ※1 愛知県デザインセンター

愛知県産業貿易館西館において、新製品の企画開発に必要なデザイン情報の提供などを行ってきた。平成 25 年 4 月 1 日、三次元造形装置などの機器を用いて産業デザインを意識したものづくり支援を行う、あいち産業科学技術総合センター（本部）に設置した「産業デザイントライアルコア」へと発展改組した。

愛知県デザインセンターにおいて収集・展示していた収集品は、あいち産業科学技術総合センター瀬戸窯業技術センターが引継いだ。

### ※2 陶祖 800 年祭

瀬戸焼の開祖といわれる鎌倉時代の陶工、加藤四郎左衛門景正（通称：藤四郎）の偉業を広く紹介し、陶都・瀬戸の再発見と発展につなげることを目的として、平成 24 年から平成 26 年の 3 年間、瀬戸市内で数々の記念事業が行われている。